

























未成年者の飲酒及び飲酒  
法律で禁止されています

警察庁・国  
酒類業中央団体連



























立山町指定  
無形民俗文化財

# 米道踊

昭和三十九年六月十一日指定

米道踊は、米道集落に伝承されている盆踊りです。

永禄十一年(一五六八)、上段にあった池田城が越後の上杉謙信の攻略によつて落城しました。この難を避けて米道村に住み着いた池田城の家臣加野半右衛門は、歌舞音曲にたけた風流人でした。せつかく身につけた芸を、このまま杓ち果てさせてはと、いつか池田城内で披露した踊りを村人たちに手解さしたのが、この米道踊のはじまりと伝えられています。

地元善入寺の代々の住職も、盆や祭礼のときに、境内や御堂を開放し、自ら音頭をとり、踊りや唄の指導と普及につとめたといひます。

踊りは、先踊り、中踊り、川崎、ガラテン、甚句、おけま、追分、松坂の八種類の組み合わせからなっています。踊りにも、唄にも、凛々とした気風があり、踊る者も見る者も襟を正すような雰囲気を感じ出すといわれています。

大正八年(一九一九)には保存会が結成され、四百年の伝統を誇る米道踊は保存会を中心に、いまも八月十五日に善入寺の境内で踊り継がれています。



無形民俗文化財のシンボル

平成二十六年三月二十六日

立山町教育委員会

唄の一節

〔おけま〕

〔おけまヤー おけま踊るなら 板の割て踊れヨ  
オーヤッサ ヤーッサ  
板のひびきで サーマ ニ味やいらぬ  
オーヤッサ ヤーッサ  
〔奥合〕

〔イヤーナー 連分の身のももよだつ ナーソー  
コラセードンセ  
身のもばかりか製の毛も  
コラセードンセ〕

〔美句〕

〔めでた めでたの今飲む酒は  
コリヤセー〕

大の岩戸に チャイト 湧き出する  
コリヤセードンセ〕

〔松坂〕

〔にがた、松坂習いたかござれ  
金の四、五両ももってござれ  
ソロセン ソロセン〕

もってござれ もってござれ  
金の四、五両ももってござれ  
ソロセン ソロセン〕

























































































